

平成25年3月19日

保護者の皆様へ

愛知県立豊川工業高等学校長
竹本 禎久

信頼回復に向けた学校の取組について

早春の候、保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動へご理解とご協力をたまわり、厚く感謝申し上げます。

この度の本校における「体罰や行き過ぎた指導」につきましては、多大なご心配やご迷惑をおかけしました。改めて心からお詫び申し上げます。

先日、県教育委員会からこの件につきまして、処分が発表されました。学校といたしましては、この処分を真摯に受け止めるとともに深く反省し、二度とこのようなことがないよう、信頼回復に向けて教職員が一丸となって取り組んでまいります。

現在、学校としましては、具体的な再発防止策を掲げ、「プレーヤーズファースト（生徒第一）」の精神のもと、できることから一つずつ行っております。また、今まで以上に保護者の皆様方と連携を密にし、生徒のために頑張っております。

保護者の皆様方におかれましては、本校の発展に向けて変わらぬご支援をお願いします。

なお、以下に、「具体的な再発防止策に対する進捗状況等」についてお示ししましたので、率直なご意見やご助言をいただければ幸いに存じます。

【具体的な再発防止策と進捗状況等】

定期的な生徒対象のアンケート調査の実施

いじめ・体罰、心の問題等を含めたアンケートを学期ごとに実施します。

意見箱の増設と有効活用

校内に3カ所の「意見の巣箱」を設置しました。生徒のみならず保護者、外部の方の意見を伺い対応します。

外部の方や保護者の皆様を対象とした公開授業・公開部活動の実施

学校評議員、保護者代表、地元の著名人による「体罰・いじめ防止対策委員会（仮称）」を設置します。

公開授業や公開部活動の機会を拡大します。

教育相談の充実に向けた体制整備

スクールカウンセラーと連携し、相談活動の充実を図ります。

教職員のコンプライアンス向上の現職研修の充実

3月11日に人権に関わる現職研修を実施しました。今後も、外部講師による現職研修を開催し教職員の資質向上を図ります。

部活動運営に係るPTAの協力体制の確立

各部活動において、父母会等の支援（協力）組織の設立と意見交換会等の実施を目指します。

【連絡先】愛知県立豊川工業高等学校（教頭：古井、稲垣）

《電話》0533-85-4425

《FAX》0533-85-4868

《メール》webmaster@toyokawa-th.aichi-c.ed.jp